

平成30年度第1回江別市青少年健全育成協議会会議録（要点筆記）

日 時：平成30年7月4日（水）13時30分～15時15分

場 所：江別市教育庁舎大会議室

出席者：10名

山谷敬三郎会長、伊藤穎毅副会長、古川孝行委員、河治昭委員、佐藤正勝委員
中川幹彦委員、吉田功委員、大野仁寛委員、板谷正志委員、三上真一郎委員

欠席者：2名

鎌田直子委員、深津恵美委員

事務局：7名

萬教育部長、伊藤教育部次長、谷口学校教育支援室長
松井教育支援課長、天野生涯学習課長、井上青少年係長、篠原教育支援課主査

- 次 第：
- 1 開 会
 - 2 委嘱状の交付
 - 3 教育部長挨拶
 - 4 委員の紹介
 - 5 会長及び副会長の選出
 - 6 議 題
 - (1) 江別市の青少年健全育成関連施策について
 - (2) いじめ問題調査組織について
 - (3) 情報交換
 - 7 その他
 - 8 閉 会

松井課長

お忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。
教育委員会学校教育支援室教育支援課の松井でございます。
ただ今より、平成30年度第1回青少年健全育成協議会を開催いたします。
はじめに、委員の皆さまへ委嘱状の交付を行います。萬教育部長が皆さまのお席にお伺いしまして、交付させていただきますので、お名前が呼ばれましたら、その場に起立願います。

<委嘱状交付>

なお、本日、委員をご承諾いただきました深津委員はご都合により欠席されておりますので、ご報告いたします。また、鎌田委員におかれましては、連絡がきていませんので併せてご報告いたします。
続きまして、萬教育部長からご挨拶申し上げます。

萬教育部長

教育部長の萬でございます。
教育長が他の公務のため不在ですので、代わりに私から、一言ご挨拶申し上げます。本日は大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
また、皆様には、江別市青少年健全育成協議会の委員をお引き受けいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。
併せて、日頃から、それぞれの機関、団体等で青少年健全育成のためにご尽力いただいておりますことに、心から敬意を表したいと思います。
さて、青少年のいじめや事件・事故について、相変わらず多くの報道があり、子どもたちを取り巻く環境は、大変憂慮される状況にあります。
江別市内で重大な事案を絶対に起こしてはならないという思いで、市教委では、いじめをはじめ、児童生徒が抱える様々な問題の早期発見・未然防止に、関係機関や家庭と連携しながら、取り組んでいるところであります。
また、情報通信機器の使い方については、依存性の強いゲームや通信アプリの不適切な利用によって、犯罪に巻き込まれる危険性や心身の健康への悪影響が懸念される場所ですが、児童生徒が守るべき全市的なルールとして「えべつスマート4ルール」を定め、昨年11月に開催された中学生サミットで、生徒自らが、宣言しました。今後は、そのルールを定着させる取り組みも進めていきたいと考えております。
市教委といたしましては、学校、地域、家庭そして関係機関が、力を合わせて、青少年の心身ともに健やかな成長と、幸せな生活が実現できますよう、強く願う次第であります。
本日は、委員の皆様の新たな任期での、初回の開催でございますので、会長・副会長の選出のほか、今年度の関連施策などの議題についてご協議いただく予定となっております。
皆様には、それぞれのお立場から忌憚のないご意見をいただければと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

松井課長

ここで改めまして、委員の皆様から自己紹介をお願いいたします。大変恐縮ですが、吉田委員から座席順をお願いいたします。

<自己紹介>

松井課長

ありがとうございました。なお、この場をお借りいたしまして、事務局の職員のご自己紹介をさせていただきます。

<事務局自己紹介>

松井課長 それでは、次第5 会長、副会長の選出でございますが、江別市青少年健全育成協議会条例第5条第2項をご覧ください。会長及び副会長の選出は委員の皆さまによる互選ということになっておりますが、どのようにしたらよろしいでしょうか。

中川委員 事務局に何か案はありますか。

松井課長 委員から事務局案ということでご発言がございましたので、申し上げさせていただきます。

会長には、青少年健全育成に関する学識経験の豊富な北翔大学学長の山谷敬三郎委員を、副会長には、青少年関係団体で組織されております江別市青少年のための市民会議会長の伊藤穎毅委員をお願いしたいと存じますがいかがでしょうか。

全委員 <異議なし>

松井課長 異議なしとのご発言がございましたので、山谷委員に会長を、伊藤委員に副会長をお願いしたいと思います。会長、副会長には席を移動いただき、一言ご挨拶をお願いいたします。

<山谷会長 挨拶>

<伊藤副会長 挨拶>

松井課長 ありがとうございます。教育部長は他の業務のため、ここで退席させていただきます。

<教育部長退席>

それでは、これからの司会進行を山谷会長をお願いしたいと思います。

山谷会長 それでは、本日の議題（1）「江別市の青少年健全育成関連施策について」事務局より説明願います。

篠原主査
井上係長 <それぞれの事業について担当主査・係長が資料1により説明>

山谷会長 ありがとうございます。平成30年度の事業について説明いただきました。このことについて何かご質問等がありますか。

全委員 <質問なし>

山谷会長 それでは、議題（2）いじめ問題調査組織について事務局より説明願います。

松井課長 <資料により説明>

山谷会長 ありがとうございます。いじめ問題調査組織について説明いただきまし

た。このことについて何かご質問等がありますか。

全委員

<質問なし>

山谷会長

今後、いじめ防止対策推進法に基づく重大事態調査組織を市としてどのように構成するか審議をしていくということかと思いますが、委員の皆さまにはその点をご理解いただくという段階で今日はよろしいですね。

それでは、今後の進め方についてご了解をいただいたということでよろしいですか。

全委員

<了承>

山谷会長

それでは、議題（３）情報交換ということで、各委員が所属する団体の青少年健全育成に対する取組を情報交流していきたいと思えます。情報交換シートのある方はそれをもとに、ない方は口頭でもよろしいかと思えます。

それでは、江別市自治会連絡協議会 吉田委員からお願いします。

吉田委員

江別市自治会連絡協議会は、各自治会の青少年健全育成部が行う事業への協力を通じて、各地域の青少年健全育成に関わっています。

山谷会長

江別市民生委員児童委員連絡協議会 佐藤委員お願いします。

佐藤委員

江別市民生委員児童委員連絡協議会は、市内９地区に区分され、定員数２４８名で運営しています。取組としては市民児協全体としての活動と各地区単位毎の活動に分かれます。

市民児協としては、７月１９日に主任児童委員と「こんにちは赤ちゃん訪問事業」担当の児童委員を対象として、情報モラルや健診制度を内容とする勉強会の開催を予定しています。また、毎年度実施しております視察事業も１０月に予定しています。「こんにちは赤ちゃん訪問事業」は、市から委託を受けているものですが、昨年は７２６名の新生児宅を訪問し、家庭環境や養育上の問題の有無などを確認しています。

地区協議会としては、小中学校との情報交換や連携、自治会との連携による夏期防犯パトロール、地域のお祭りやラジオ体操などへの参加協力などを行っております。

山谷会長

江別地区保護司会 河治委員お願いします。

河治委員

江別地区保護司会は、江別・野幌・大麻・新篠津村の４ブロックから成り立っています。主な取組は、法務省「社会を明るくする運動」にあわせての街頭啓発や、中学生を対象とする犯罪防止の作文募集も行っています。

山谷会長

江別市体育協会 古川委員お願いします。

古川委員

体育協会は、加盟スポーツ団体などに対して活動費を助成しています。東京オリンピック開催をひかえスポーツに関心が高まっていると思えますが、親と子どもが一緒になってスポーツができる取組を今後も進めていきたいと考えているところです。

山谷会長

江別市健康福祉部 三上委員お願いします。

三上委員	8月18日午後3時から市役所正面駐車場で「江別市平和のつどい」を開催します。開催にあたりましては、市内各小中高校のご協力をいただいておりますが、都合がございましたら是非ご参加いただければと思います。
山谷会長	江別警察署生活安全課 板屋委員をお願いします。
板屋委員	<p>少年非行の現況について説明します。道内の現況ですが、検挙・補導した非行少年件数は5月末現在483名、前年対比25%減少しています。内訳は、殺人・強盗・放火などの重要犯罪は9名の検挙で前年対比35%減少、侵入窃盗や自動車盗などの重窃盗は16名の検挙で前年対比77%の増加、特に侵入窃盗が11名と前年の約3倍以上の検挙数となっています。また、不良行為少年は4,286名です。</p> <p>江別警察署管内の現況ですが、自転車窃盗や万引き、恐喝が主なものです。今年に入って15名検挙、前年対比8名増加です。不良行為少年は119名で前年対比55名増加となります。具体的には喫煙、深夜徘徊となります。いじめ、交友関係のトラブルに対する少年相談は13件、前年対比10件減少しています。SNS上での中傷によるトラブルなどがありました。</p> <p>その他青少年の育成に関しては、市内高校大学に協力してもらい全国地域安全運動や各種犯罪防止の街頭啓発活動などを行っております。</p>
山谷会長	江別市PTA連合会 大野委員をお願いします。
大野委員	江別市PTA連合会では、市教委と連携し情報モラル講演会を開催しています。携帯やスマホの普及率は、中学生になると7割から8割が保有しています。「持つな、持たせない」というのは難しい状況です。「えべつスマート4ルール」について、親がしっかりと理解することが大事だと思います。
山谷会長	江別市小中学校長会 中川委員をお願いします。
中川委員	<p>昨年、国と江別市はいじめ防止基本方針を改定し、それを受けても各学校もいじめ防止基本方針を見直しました。石狩管内の小中学校ではたくさん見つけてたくさん解決する、そのために些細なことでもしっかり受け止めて確実に解決するという事で取組んでいます。</p> <p>中学生サミットでスマホ・ネットの利用に関して4つのルールを制定し中学校のみならず小学校もしっかりそれを受けて徹底していこうと取組んでいるところです。また、不登校対策としてスクールソーシャルワーカーが1名増員となったことが学校としては非常に助かっています。</p>
山谷委員	江別市青少年のための市民会議 伊藤副会長をお願いします。
伊藤副会長	<p>先程事務局から、資料1「青少年のための市民会議補助金」により説明がりましたが、補足させていただきます。</p> <p>江別市青少年のための市民会議では、いじめ・非行防止などを呼びかけるメッセージ募集を毎年実施しています。また、青少年にとって有害な環境点検活動への協力ですが、コンビニ・カラオケボックス・レンタルビデオ店などへの立ち入り調査に協力しています。その他、街頭における青少年の健全育成に係る啓発活動、青少年リーダー養成研修会や「少年の主張」石狩地区大会への参加奨励、青少年のボランティア活動や地域住民との交流活動への働きかけや表彰、青少年健全育成講演会の開催などに取組んでいます。</p>

山谷会長	それでは、私から北翔大学における取組を報告いたします。 本学では、市民講座を開設し地域の方と関わりを持つとともに、心理センターを通して相談に対応できるような仕組みも作っています。
	それでは、各団体からの報告に何か質問やご意見などはございますか。
全委員	<意見なし>
山谷委員	それでは、議題全体をとおして、何か質問やご意見などはございますか。
吉田委員	資料1の4頁「いじめ・不登校対策事業」ですが、いじめ・不登校相談件数が指標として示されています。いじめと不登校は異質なものでありこれをひとつにまとめることに疑問を感じます。
山谷委員	事務局には、そのような意見があったと言うことを受け止めていただければと思います。 他に何かご質問等はありませんか。
全委員	<意見なし>
山谷会長	それでは、次第7「その他」ですが事務局の方から何かありますか。
篠原主査	次回の開催については、2月頃を予定しております。
山谷会長	それでは、次回の開催予定は、事務局から説明がありましたとおり、2月頃開催したいと思いますが、よろしいでしょうか。
全委員	<了承>
山谷会長	最後に各委員からご連絡はありませんか。 なければ事務局からその他ありますか。 特にないようですので、これで第1回江別市青少年健全育成協議会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。